

どんな？
こんな！

レファレンス

R 資料

なかなか手に取りにくい“調べもの”のための
資料＝通称“R(レファレンス)資料”
ここではレファレンスのスペシャリストが
とっておきの資料を皆様にご紹介します



ウナギの未来を守る

『日本のウナギ 生態・文化・保全と図鑑』

海部健三・脇谷量子郎／文 内山りゅう／写真

山と溪谷社 2024 R487.6

日本の食文化を支える貴重な食材である“ウナギ”。絶大な人気を誇る、「うな重」や「うな丼」の文化は、江戸時代後期に花開きました。しかし、現在「ニホンウナギ」は絶滅危惧種に指定されています。この本は、うなぎの生態、文化、保全について、最新の研究に基づく解説と、水中撮影が困難なウナギを、いきいきとダイナミックにとらえた写真で構成されています。

ウナギの未来を守るということは、日本の川や水環境の「今」を考えることだと改めて気づかされる一冊です。

シリーズ
郷土資料

発見！私たちの郷土

新しい相模原のガイドブックが出ました！！

「都市の利便性と自然の豊かさが見事に融合した」
相模原市の魅力を、市内に広がる里山の美しい風景と、そこに住む人々のライフスタイルを紹介しながら伝えていきます。

ガイドブック的要素も盛りだくさんですが、凛とした美しささえも感じられる写真が印象的です。

この写真は、フォトグラファー石川望さんが撮影し、里山の空気まで感じられるようです。

モデルは第 18 代相模原市観光親善大使、山ノ内愛乃(やまのうち まよの)さんです。

貸出用もありますので、次のおでかけ先をゆっくり探してみたいかがでしょうか？



『相模原の楽しみ方』

ザメディアジョン

2024 K1-29/7才

里山の空気感に癒される